



GitHub最新情報 ウェビナー

 September 2025



本日のアジェンダ



8-9月リリースまとめ

GitHub Copilot

- GitHub Copilot コードレビュー
- GitHub Copilot コーディングエージェント
- GitHub MCP レジストリ
- 新しいモデル・開発環境のサポート
- GitHub Copilot Spaces
- プレミアムリクエスト

GitHub Advanced Security

- シークレットリスクアセスメント

GitHub Enterprise Cloud

- Enterprise Teams



Q&A





1.5億人以上の開発者が利用する
AIネイティブの開発者プラットフォーム



2000万以上

GitHub Copilotのユーザー数

Gartnerのマジック・クアドラン、AI
コーディングアシスタントで2年連続リー
ダーに選出

Figure 1: Magic Quadrant for AI Code Assistants



© Gartner, Inc

Gartner

Gartner: マジック・クアドラン、
AIコーディングアシスタントでリーダーに選出



GitHub Copilot





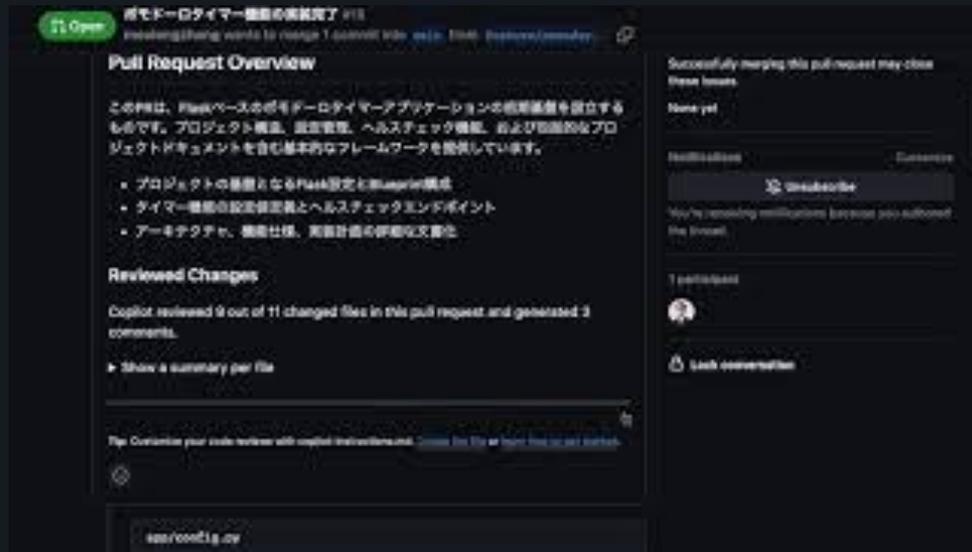
GitHub Copilot コードレビュー





GitHub Copilot コードレビュー

- 人間のレビューヤーが目にする前に、ワークフローでAIを活用したフィードバックを直接提供。
- 一般的なミスを自動的に検出、コーディング標準を適用し、改善点を提案することで、開発者はより戦略的で価値の高い作業に集中。
- ルーチン作業としてのフィードバックをこなし、レビュープロセスで発生する摩擦を軽減。



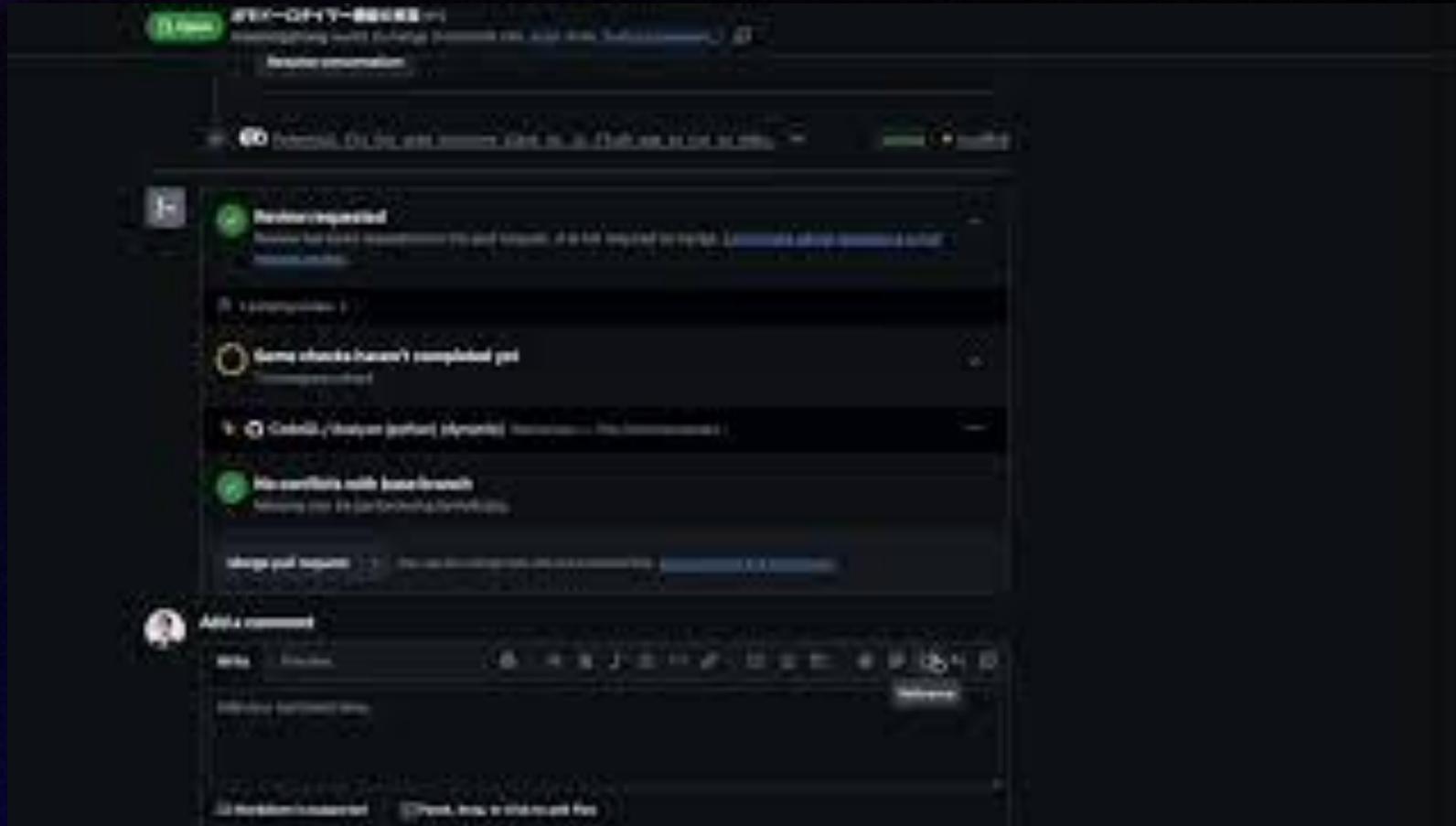


GitHub Copilot コードレビュー のアップデート

- 4月4日にコードレビュー がGA
- 5月7日にコードレビュー のサポートを全てのプログラミング言語に拡張
- 6月13日にカスタマイズ指示をサポート
github/[copilot-instructions.md](#)を使用
- 9月3日にカスタム指示のパス指定をサポート
特定のフォルダやファイルにカスタム指示が可能
- 9月10日にPull Request作成時、Push時の自動レビューをサポート



GitHub Copilot コードレビュー のアップデート





GitHub Copilot

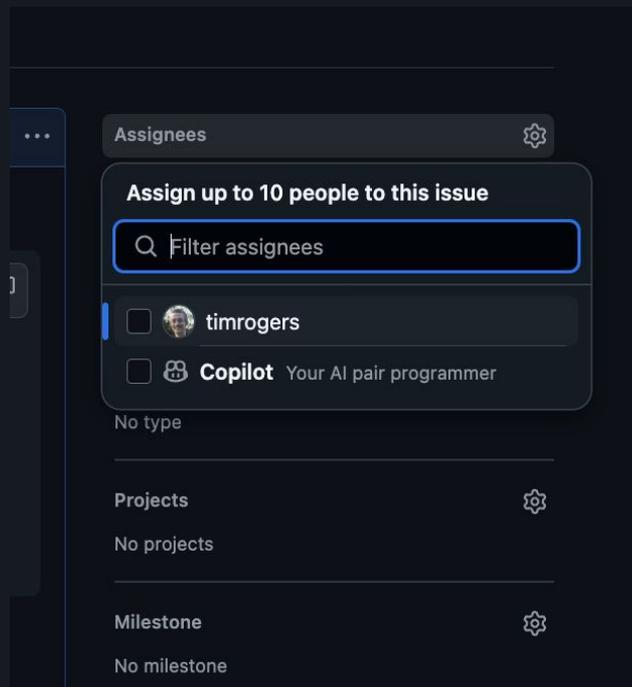
コーディングエージェント



GitHub Copilot コーディングエージェント (GA)

Copilot coding agentを使用すると、Copilotはそのタスクをバックグラウンドで取り組むため、開発者は最も重要なクリエイティブで複雑な、影響力の大きい作業に専念できます。

開発者はプルリクエストを通じてその進捗を確認し、レビューによってCopilotにフィードバックします。





GitHub Copilotコーディングエージェントのアップデート



カスタムインストラクション

AGENT.mdをサポート、AgentにとってのREADMEのようにご利用が可能



プラットフォーム

Agent Panelから呼び出し

Azure Boardとの統合
(Preview)

Microsoft Teamsとの統合
(Preview)

GitHub Copilot CLI
(Preview)

AGENTS.md

A simple, open format for guiding coding agents.



Codex
from OpenAI



Amp



Jules
from Google



Cursor



Factory



RooCode



GitHub Copilot coding agent in Microsoft Teams(Preview)



gh.io/copilot



GitHub Copilot CLI (Preview)

概要

- ターミナル上で直接動作するAIコーディングエージェント。コマンドライン環境を離れることなく、コードの理解とGitHubコンテキストを活用した開発支援を提供。

特徴

- ターミナルネイティブな開発環境
- GitHubとの統合
- MCP 対応の拡張機能
- 実行前の確認が必須





GitHub Copilot CLI (Preview)





新しいモデル・開発環境 のサポート



利用可能なモデルは順次追加



モデル一覧	ライセンス
Auto (Preview) *New	Free, Pro, Pro+のみ
Copilot-SWE (Preview) *New	
Anthropic Claude 3.5 Sonnet	
Anthropic Claude 3.7 Sonnet *10/23 提供終了	
Anthropic Claude 3.7 Sonnet Thinking *10/23 提供終了	
Anthropic Claude 4 Sonnet	
Anthropic Claude 4 Opus *10/23 提供終了	Pro+, Enterpriseのみ
Anthropic Claude 4.1 Opus	Pro+, Enterpriseのみ
Google Gemini 2.0 Flash *10/23 提供終了	
Google Gemini 2.5 Pro	
Grok Code Fast 1 (Preview) *New	
OpenAI GPT-5-Codex (Preview) *New	
OpenAI GPT- 5	
OpenAI GPT- 5 mini	
OpenAI GPT-4.1	
OpenAI o3 *10/23 提供終了	Pro+, Enterpriseのみ
OpenAI o4-mini *10/23 提供終了	

Auto:

- モデルを自動的に選択するオプション
- 選択されたモデルのPremium Requestが10%オフになる
- Copilotの回答をホバリングすると利用したモデルがわかる

選択対象モデル: GPT-5, GPT-5 mini, GPT-4.1, Sonnet 4, Sonnet 3.5

Copilot-SWE:

- MicrosoftがチューニングしているOSWEモデルを利用している
- 9/29時点ではVisual Studio Code Insiderで提供

開発環境のアップデート

- Visual Studio, JetBrains, Xcode で Copilot code reviewを一般提供
- JetBrains, XcodeでのBring Your Own Key(BYOK)をPublic Preview
- JetBrainsにてNext Edit Suggestによるコード補完をPublic Preview
- Eclipseにて複数機能を一般提供 (カスタムインストラクション、画像添付、フォルダ添付へ対応)





GitHub MCP レジストリ





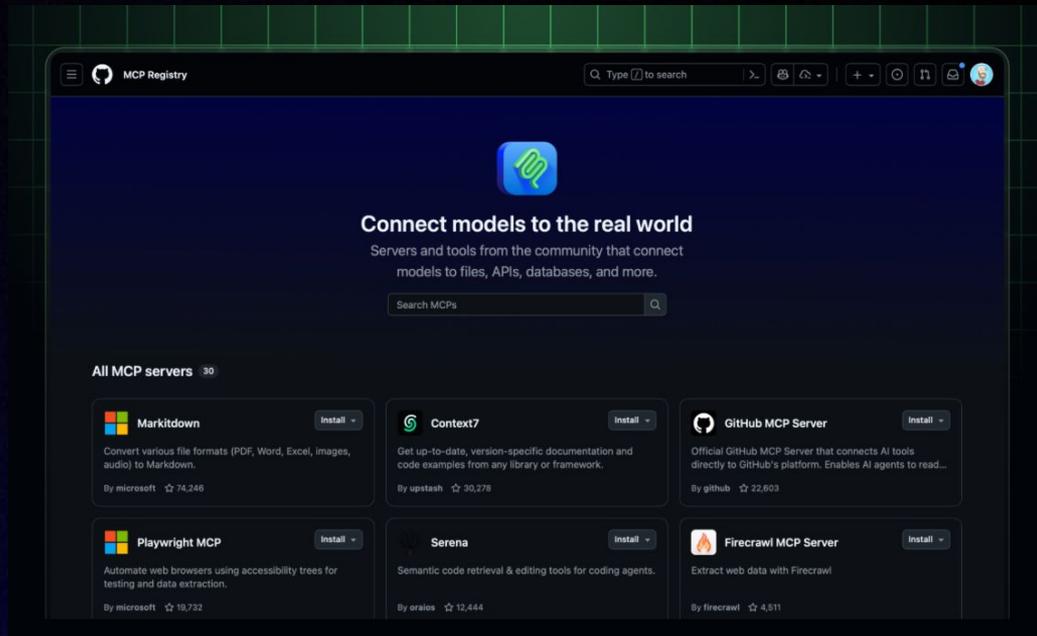
GitHub MCP レジストリ

🎯 解決する課題

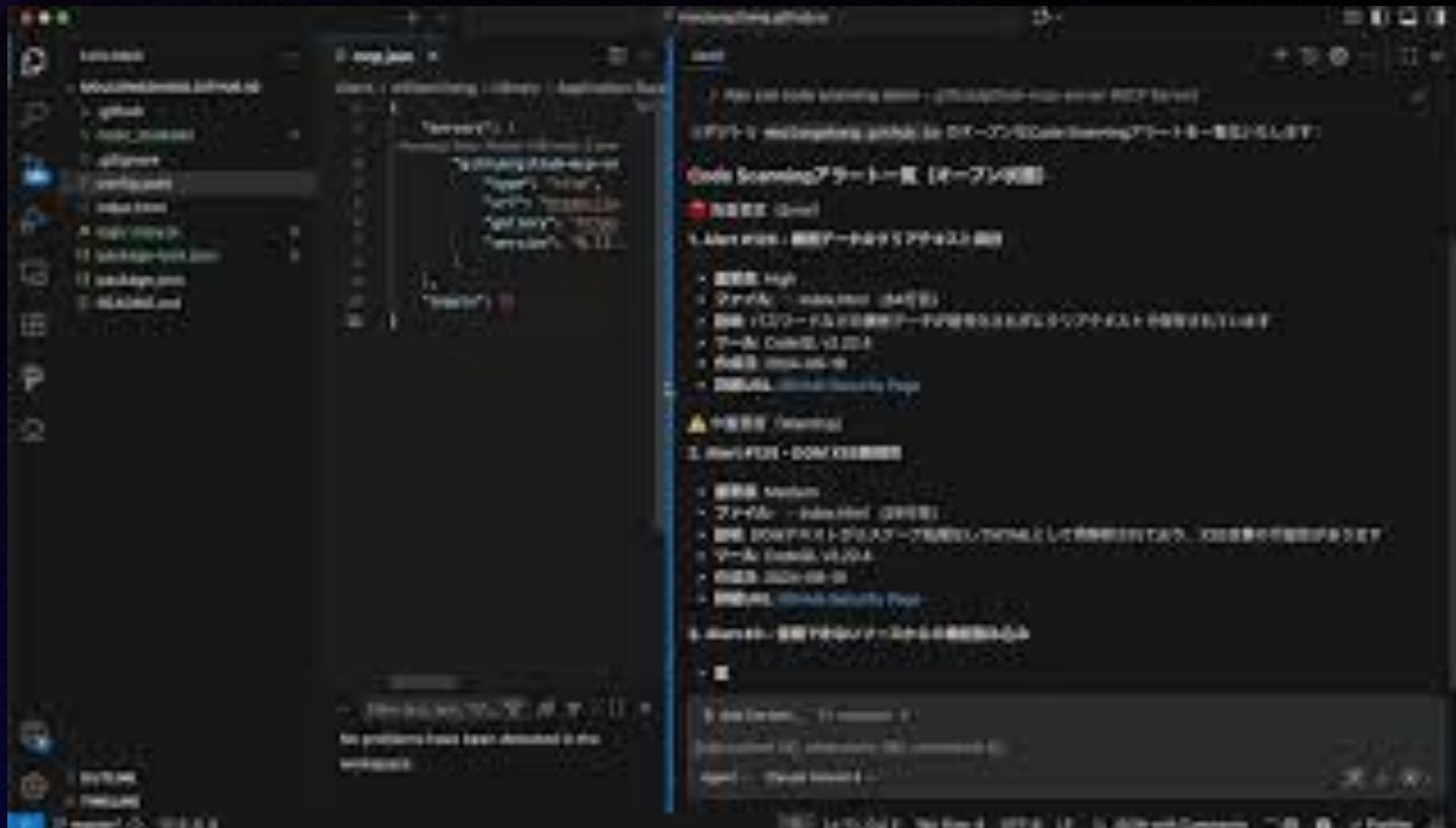
- MCPサーバーが各所に散在し、発見が困難
- セキュリティリスクのある分散環境
- 開発者とツール作成者双方の負担増加

✨ 主な特徴

- 中央集権的管理 - 全てのMCPサーバーを一箇所で検索
- セキュリティ向上 - 信頼できる統合プラットフォーム



GitHub MCP レジストリ





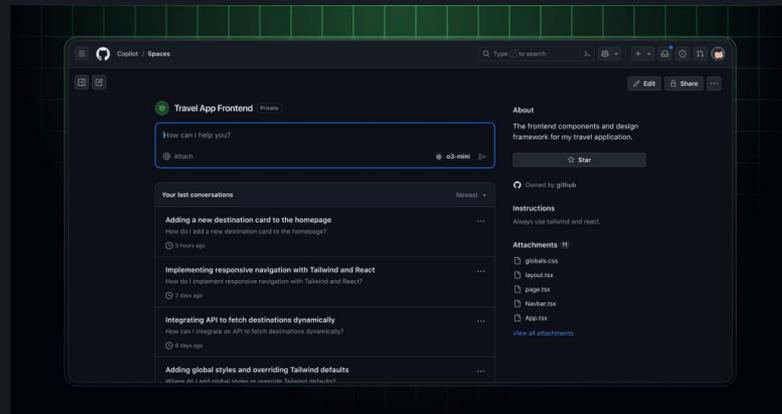
GitHub Copilot Spaces



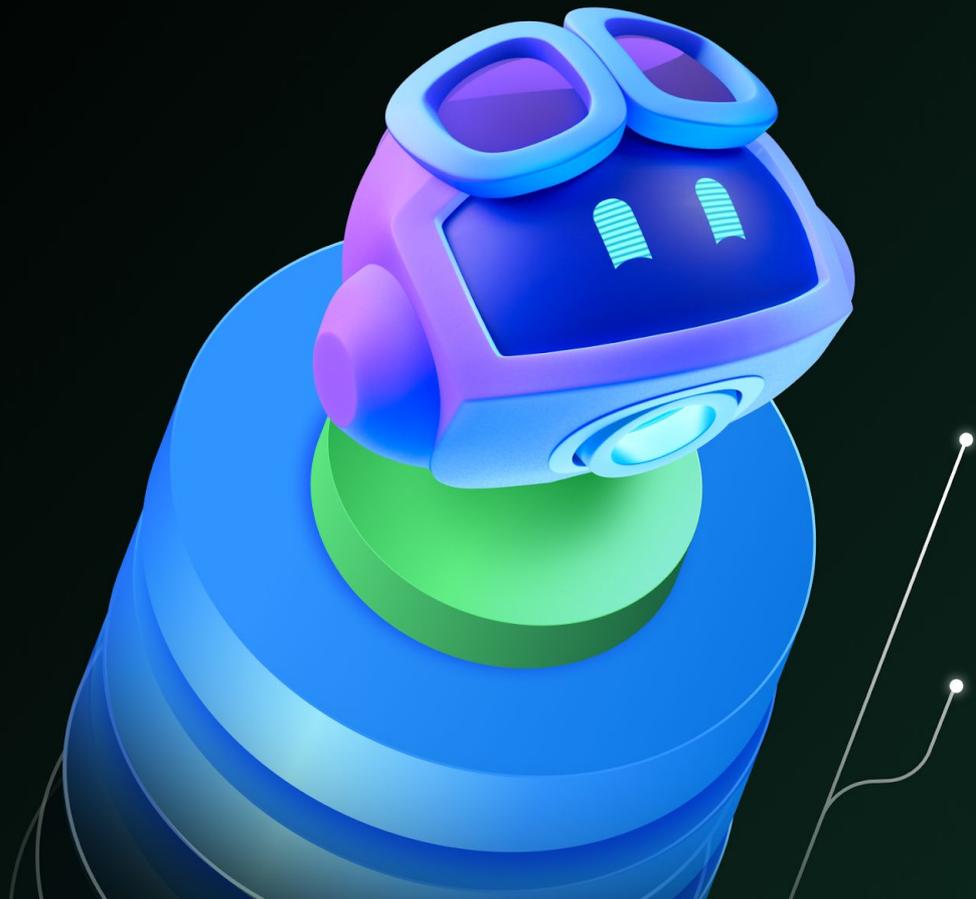
Copilot Spaces (GA)

- GitHub Copilotに予めコンテキストや指示をまとめておくことができ、その内容に基づいてより正確な回答を得ることができるスペース。
 - リポジトリ全体
 - リポジトリ内のファイル
 - イシュー
 - プルリクエスト
 - テキスト
- リポジトリ上の最新の情報が使われる。
- 個人用のスペースとして作成するだけでなく、社内で共有することも可能。

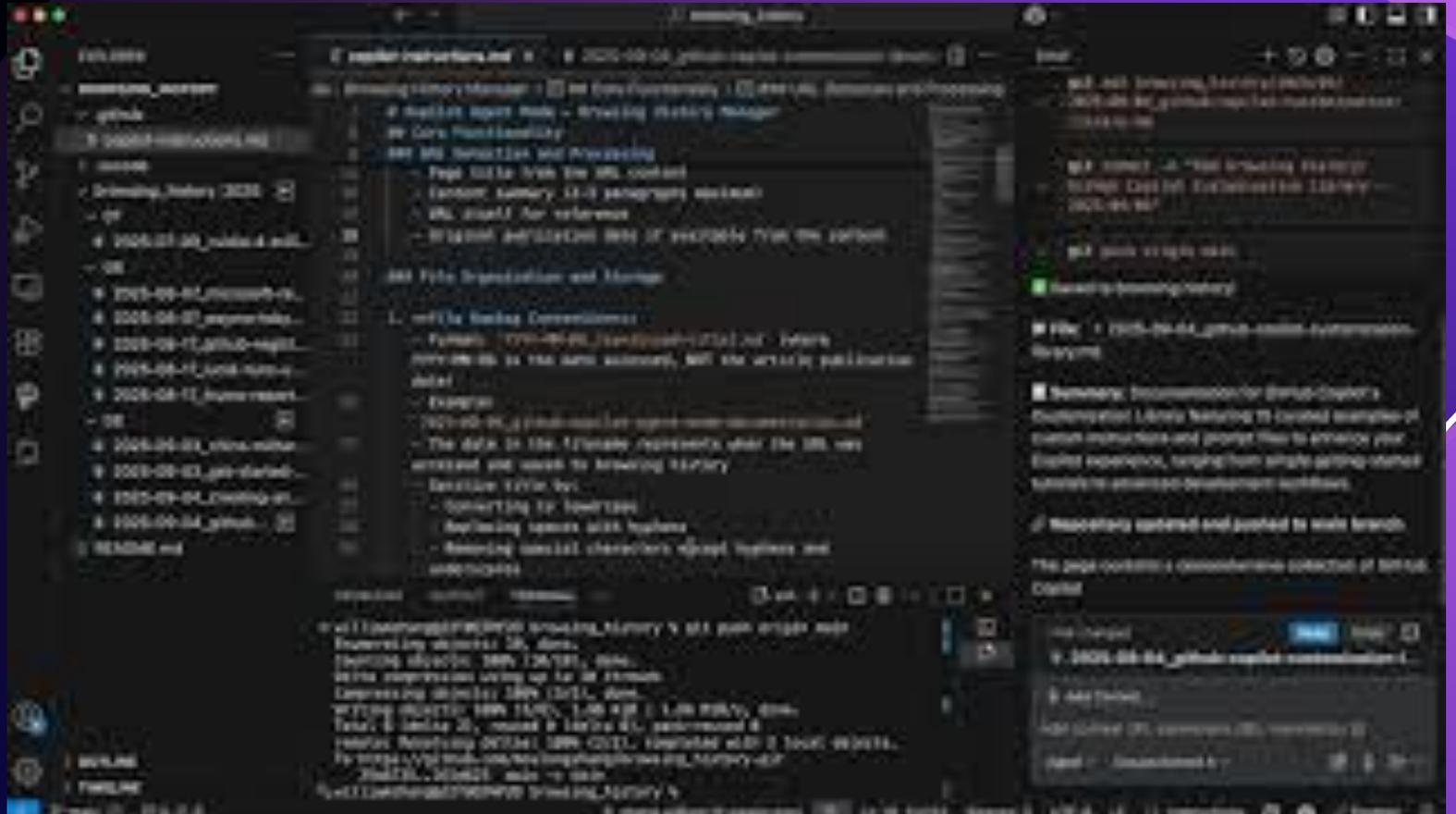
新機能:GitHub MCPサーバーを用いてIDEからCopilot Spacesが呼び出せるようになりました。



Demo



Copilot Spaces



プレミアムリクエスト



プレミアムリクエストの変更

対象アカウント

- 2025年8月22日以前に作成されたアカウントで\$0のプレミアムリクエストBudgetが設定されているアカウント

*Copilot Pro, Pro+のアカウントは今回の影響を受けず、継続して\$0のBudgetが適用されません。

変更内容

- 複雑さを伴わない詳細制御の実現
- 2025年11月18日に\$0のプレミアムリクエストのBudgetが削除されます。
- “Important: Upcoming Premium Request Billing Changes” というメールが配信されております。

変更の理由

- 複雑さを伴わない詳細制御の実現
- 請求の簡素化



GitHub Advanced Security



シークレットリスクアセスメント (GA)

概要

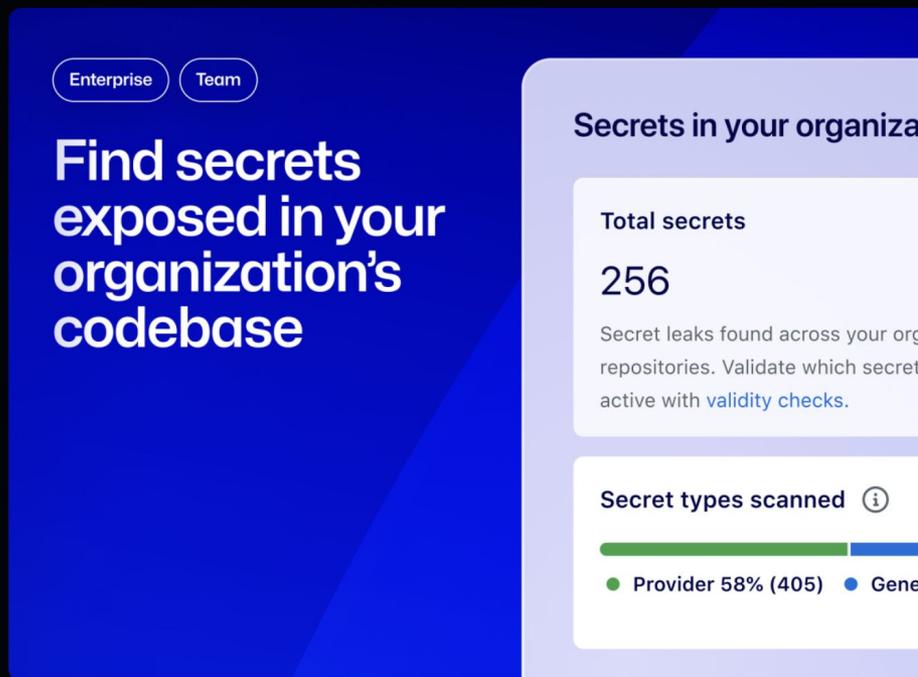
- Organization全体に対してSecret Protectionを実行し、混在しているシークレット情報を収集
- 3ヶ月に一度実行可能

わかること

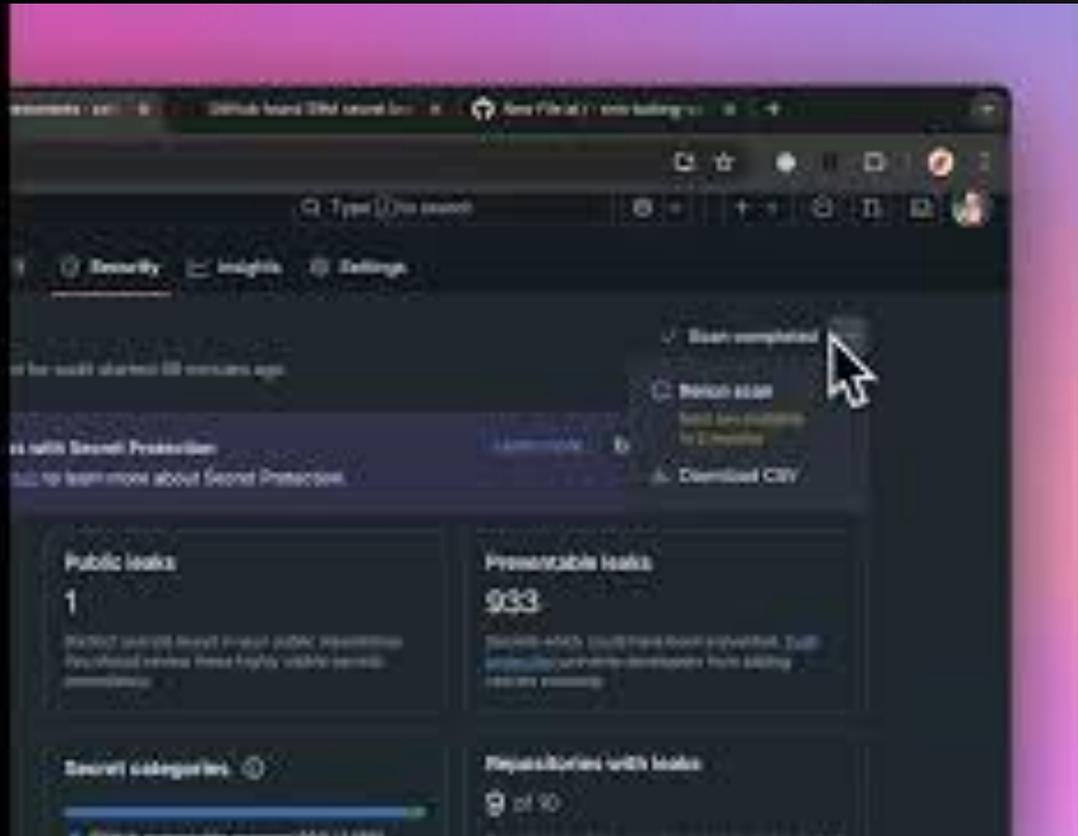
- 検出されたシークレットの数
- 検出されたシークレットの種類
- 外部漏洩しているシークレットの数

わからないこと

- 検出されたシークレットの箇所の特定
- Push Protectionの有効化



シークレットリスクアセスメント (GA)





GitHub Enterprise Cloud



Enterprise Teams



Enterprise Teams

Enterpriseレベルでの Team 管理
が可能

Enterprise Teamを利用した
Copilotライセンスの管理が可能



Unaffiliated User

Organizationに所属しないEnterprise
ユーザー

デフォルトでは GitHub Enterpriseのラ
イセンスの消費はしない

Enterprise レベルでCopilot Business
ライセンスの管理が可能



Unaffiliated ユーザーへの Copilot シート有効化

The screenshot displays the GitHub Copilot settings interface for an unaffiliated user. The main content area is titled "Copilot license" and includes a "Manage license" button. A modal dialog is open, prompting the user to "Search for license" with an input field and a "Search" button. The background shows sections for "Copilot license", "Organization account", and "Copilot license".



QAタイム



X(旧Twitter)アカウントから最新情報を投稿しています。
ぜひフォローしてください！





お知らせ: 10月8日 GitHubロードマップウェビナー





Thank you